

聖霊降臨節第11主日

朝第1礼拝 9:00~10:00
朝第2礼拝 10:30~11:45
 <神の招き>
 前奏 ②父なる神よ私たちと共にいてください ヴァルター
 招きの詞 詩編113:1~3
 交読詩編 78:23~39
 讚美歌 2
 <神の言葉>
 聖書 マラキ書3:20~24
 (旧約 聖書協会共同訳 1478頁)
 マルコによる福音書9:2~13
 祈禱 (新約 聖書協会共同訳 77頁)
 讚美歌 57
 説教 「主イエスの正体」
 熊江秀一牧師
 祈禱
 黙想
 讚美歌 449
 <神への応答>
 使徒信条
 献金
 主の祈り
 宣教報告②
 頌栄 29
 派遣と祝福
 後奏 ②我らを憐れみ給え
 シャイデマン
 宣教報告①

サテライトチャーチ植竹礼拝 10:30~11:30
夕礼拝 18:00~19:00
 <神の招き>
 前奏 ☒ ああ恵みもて我らと共にとどまり給え
 ヴァルター
 招きの詞 詩編113:1~3
 交読詩編 78:23~39
 讚美歌 68
 <神の言葉>
 聖書 箴言9:1~11
 (旧約 聖書協会共同訳 985頁)
 コリントの信徒への手紙一11:23~29
 祈禱 (新約 聖書協会共同訳 309頁)
 讚美歌 467
 説教 「主が来られるときまで」
 甲賀正彦伝道師
 祈禱
 黙想
 讚美歌 76
 <神への応答>
 使徒信条
 献金
 主の祈り
 宣教報告
 頌栄 29
 派遣と祝福
 後奏 ☒ 今我が魂は主をほめたたえる パッヘルベル
ワーシップ (賛美礼拝) 14:00~15:00
 説教「生ける石」熊江秀一牧師
 ペトロの手紙一2:3~10
 賛美:ここから、威光・尊厳・栄誉、ワン・ボイス、慕い求めます、土の器、愛と平安、他

次週の礼拝(8月4日) 聖餐式・平和聖日

①9:00、②10:30
 説教「山を下りた主」熊江秀一牧師
 イザヤ書53:6~10、マルコによる福音書9:14~32 交読詩編146:1~10
 讚美歌3、58(奉唱578)、561、78、29

☒18:00
 説教「世に勝つ者とは誰か」甲賀正彦伝道師
 士師記6:36~40、ヨハネの手紙一5:1~5 交読詩編146:1~10
 讚美歌217、392、401、78、29

*礼拝中、起立がご無理な方は、着席のままどうぞ。*は祈禱当番の方。*①は朝第1礼拝、②は朝第2礼拝、☒は夕礼拝。

■**今週の祈禱課題**■ 独り祈る時、共に祈る時にお覚えください。
 1. キリストの体なる教会が豊かに形成される為に 2. 東日本大震災と能登半島地震の被災者の為に
 3. 平和聖日の為に 4. 8月の宣教の為に 5. 埼玉地区の為に
 6. イスラエルとパレスチナ、ウクライナ、世界の平和の為に 7. 病気の兄姉の為に
 ***関東教区お祈りカレンダー** 沼田教会 緑野教会 渋川教会

◇先週の説教より「平和に役立つこと」列王記上17:8~16、ローマの信徒への手紙14:13~23 甲賀正彦伝道師

預言者エリヤは、神様に示されて、やもめのところへ行きます。神様は、孤児、やもめ、寄留者、よそ者を用いられるのです。最も弱いと思われる人に神様の業は現れる、最も救いから遠いと思われるところに救いは届く。まさかこんな人に、まさかこんなところに、神様はおられます。今も生きておられます。でも、私たちは神様を信頼できずに、自分たちで強い集団を作ろうとします。正義と自由の王国を自分たちで作る、弱者を切り捨てるのです。もし、そうならば、イエス様は教会から去っていかれるでしょう。「人間の力でやるがいい。私は弱いものの方へ向かう」と。主のいなくなった教会は虚しく、もっとも惨めで不安な集団となってしまいます。
 「平和に役立つことや、互いを築き上げるのに役立つことを追い求めようではありませんか」。平和も、互いに築き上げるのも忍耐が必要です。しかし、言いたいことも言えない息苦し

い平和ではありません。神様への信頼と安心のある平和です。私たちは弱くとも、神様は十分に強く、十分に大きいのです。
 讚美歌487番「イエス、イエス」。3節には「主の愛された、すべての人が、私の隣り人」とあります。右隣りにいる無口な人も、左隣りにいる癪に触る人も、イエス様は愛し、その人たちのためにも十字架にかかりました。だから排除しないで共に歩もう、と歌います。この歌は、アフリカ伝道に身を捧げた宣教師コルヴァンが作りました。曲は、CHEREPONI というガーナにある小さな町の民謡です。世界中の讚美歌に収められたスタンダード・ナンバーとなりました。小さかったものが大きく、弱かったものが力強く、知られなかったものが世界中に知られる。神様の業の大きさを示すかのようです。